

21世紀の平和のために 祈りのコンサート

東京芸術劇場 第九公演

障害があってもみんな人間だ
そんな思いを込め、障害のある人もない人も集い
共に第九を歌い22年がたった

私たちの第九には
ソプラノ・アルト・テノール・バスに加え第五のパートがある
音域の狭い障害者にも歌えるようにと編曲したものだ

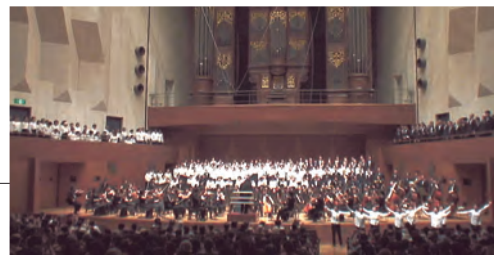
2010. 5. 4 (火)
(みどりの日)

開場 / 13:30

開演 / 14:00

東京芸術劇場大ホール

東京都豊島区西池袋 1-8-1



指揮：佐藤寿一

オーケストラ：東京フィルハーモニー交響楽団

■交響曲第九番「合唱付き」 L.V. ベートーベン

ソリスト/ソプラノ：安達さおり アルト：河野めぐみ

テノール：湯川晃 バリトン：小林秀史

合唱/私たちは心で歌う目で歌う合唱団(東京都豊島区)

ちょんこめ作業所(東京都八丈島)/いずみ寮(東京都練馬区)

ふれあいサークル「手話隊」(大阪府堺市)/希望の虹(千葉県習志野市)

障害者と共に第九を歌う輝く会(神奈川県横浜市)

■主催：特定非営利活動法人NPOゆきわりそう「私たちは心で歌う目で歌う合唱団」

*私たちは心で歌う目で歌う合唱団は、ニューヨークのカーネギーホールを初め、ドイツ、ニュージーランド、韓国など、国内外のステージで公演活動を行っています。今回の第九公演は、その思いに共感して集った合唱グループとの合同ステージです。

■後援：東京都 / 豊島区 / としま未来文化財団 / 豊島区教育委員会 / 豊島区社会福祉協議会

私たちの第九を聴いてください、観てください
共に生きることを魂と体で感じてください
そして、明日へ続く希望の道を一緒に切りひらきましょう

私たちは祈ります

地球はわたしたちのふるさと、いつまでも健やかであれと

このふるさとを辱める罪を犯してはならないと

さあ、すべての人々よ兄弟になろう！

Alle Menschen werden Brüder !

■管弦楽のためのラプソディー 作曲：外山雄三

和太鼓演奏：ゆきわりそう和太鼓教室

和太鼓指導：高橋明邦 / 尺八：竹井誠(ゲスト)

■祈りのメッセージ 作曲：中沢弘子

歌：安達さおり/河野めぐみ/湯川晃/小林秀史

古田まり子/篠原祥子/安部啓子/小関志然/他

■参加券 3700円

■お問い合わせ先：NPOゆきわりそう

TEL/03-3950-2002 FAX/03-3950-3841

東京都豊島区南長崎 6-34-7 www.yukiwari.org